作業指示書

TORICA Sim 制御装置 (TORICA Sim Controller)

要件

- 電装班員ではない人間が扱っても壊れにくい仕組みにすること。
- PC→マイコン間はUSB type-Cで接続できるようにすること。
- マイコン→ロードセル間はUSB type-Aで接続できるようにすること。
- 静電気の多い環境に置かれる可能性を考慮し、密閉型の筐体を3Dプリンタで造形する。

制御装置の基板設計

使用するマイコンはSeeed XIAO RP2040とする。以下にピン配置を示す。

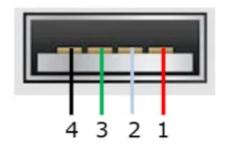
FRONT

ピンの用途は以下のようにする。

ピン	用途
A0	ラダーの可変抵抗分圧検出用
A1	ラダーの可変抵抗分圧検出用
D2	リセットスイッチ
D3, D5, D7, D9	SLK クロック
D4, D6, D8, D10	DOUT データ出力

ロードセルとの接続は以下のようにする。

USB Type-A「オス」



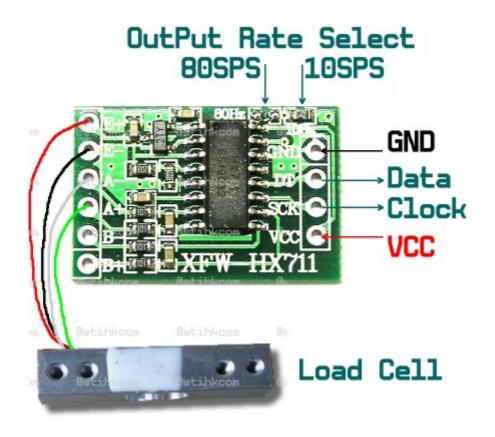
1 赤:+5V(電源用+)

2 白:D- (データ伝送用-)

3 緑:D+ (データ伝送用+)

4 黒:GND (電源用-)

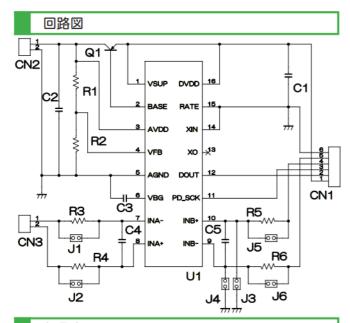
USB type-A	用途
+5V	VDD
D-	SLK
D+	DOUT
GND	GND



24bitA/D変換基板の設計

HX711を表面実装する。 データレートを80SPSにするためにRATEピンはHIGHにする。

Regulator Power	VSUP	1 •	16	DVDD	Digital Power
Regulator Control Output	BASE 🗀	2	15	□ RATE	Output Data Rate Control Input
Analog Power	AVDD \square	3	14	□ XI	Crystal I/O and External Clock Input
Regulator Control Input	VFB \square	4	13	□ xo	Crystal I/O
Analog Ground	AGND \square	5	12	DOUT	Serial Data Output
Reference Bypass	VBG 🗀	6	11	DD_SCK	Power Down and Serial Clock Input
Ch. A Negative Input	INNA 🗀	7	10	INPB	Ch. B Positive Input
Ch. A Positive Input	INPA 🗀	8	9	INNB	Ch. B Negative Input



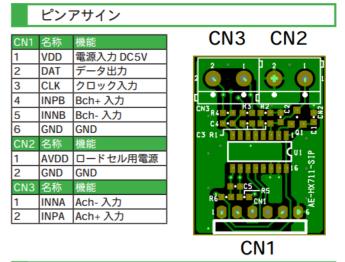
部品表

記号	値・定格	型番・備考
C1,C2	10uF 6.3V	
C3,4,5	0.1uF 50V	
Q1	トランジスタ	MMBT3906
R1	20k Ω	
R2	8.2k Ω	
R3 ∼ R6	100 Ω	
U1	A/D コンバータ	HX711
CN1	ピンヘッダ 6 P	
CN2,3	端子台	小型縦型 2 ピンタイプ

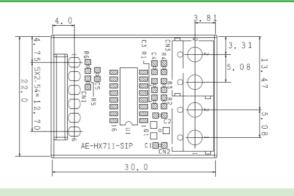
使用部品は変更となる場合が御座います。ご了承ください。

USB type-Aは制御基板と同様に使用する。

ロードセルとの接続は考え中



基板外形



弊社通販サイトの本商品に関するページはこちらです。